

## 小児心臓外科・小児循環器内科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

### 対象となる方

1994年から2004年に国立循環器病研究センターにて先天性心疾患(CHD)に対し血行再建術を受けられた方。

### 研究課題名

先天性心疾患術後における脊椎および胸郭変形の有病率および発症危険因子に関する後ろ向き研究（多施設研究）

### 研究責任者

国立循環器病研究センター 小児心臓外科 部長 市川 肇  
大阪大学 整形外科 海渡 貴司

### 研究の目的

この研究では、CHD術後患者のうち骨格成長完了までに側弯症および後弯症・胸郭変形を発症した症例の有病率、カーブパターンおよび術式・手術年齢・アプローチ・病態別の発症危険因子を後ろ向きに検索する。この研究は2020年8月末まで行われます。

### 利用する診療情報

情報：診療録、手術記録、検査データ、画像データ  
試料：なし

### 研究期間

2018年08月14日～2020年08月31日（予定）

### 個人情報の取り扱い

データの提供は個人が特定できない状態にしてCD-R等の記録媒体を介して行い、対応表

は研究責任者が保管・管理します。

**問合せ先**

国立循環器病研究センター 小児心臓外科 担当医師 島田 勝利  
電話 06-6170-1070(代表) (内線 60333)